

2018年度  
沖縄キリスト教短期大学  
一般入学試験問題（前期日程）

国語総合 [ 選択・記述 ]

受験上の注意事項

- 1 監督者から試験開始の合図があるまでは、問題用紙を開いてはいけません。
- 2 試験時間は、9時50分から10時50分までの60分間です。
- 3 この問題は、11ページあります。解答用紙は2種類です。  
選択テスト（1～8ページ） …… 解答用紙（マークシート）  
記述テスト（9～11ページ） …… 解答用紙（最後のページ）  
※ 監督者の指示によりページを確かめて、もし間違いがあるときは交換を申し出てください。  
※ 記述テストは、最後のページの解答用紙を切り離して解答してください。
- 4 解答用紙（マークシートとA4サイズの2種類）に、受験番号・氏名を記入してください。
- 5 マークシートの記入方法と取り扱いについて
  - 1) 鉛筆（必ずHBまたはB）を使用する。 ※ シャープペンシルは使用しないこと。
  - 2) 解答カード番号は、4 をぬりつぶす。 受験番号は4桁ぬりつぶす。
  - 3) マークシートは、機械処理します。もし解答記入後、訂正するときは、二重解答と読み取られることのないように、消しゴムで完全に消すこと。 また汚損しないこと。
- 6 問題用紙は持ち帰ってください。

国語総合〔選択テスト〕

次の文章を読み、後の問い（問1～問15）に答えなさい。解答はマークシートにマークしなさい。（各4点）

ひとが生きるというのは ア ことである。ひとは生きるということに対して意味を求めるからだ。ぼんやりただ生きていられればいいのだが、ひとは何かをしながらそれをするこの意味を同時に求める。「わたし、なぜこんなことをしてるんだろう」「わたしがここにいることになにか意味があるのだろうか」「これはぼくにしかできないことなのだろうか」「これをするのはほんとにぼくでなければならぬのだろうか」……。そして答えが見いだせないときには、何も考えないでただ生きているということすら苦しくなってしまう。生まれてこなかったほうがよかった、じぶんなんかいつそのことばつと消えてしまえばいいのに、もう終わりにしたい……。と。

さて、「つながつていたい」というのは、いうまでもなく、まだ「死なない」でいようということである。いいかえると、「つながつていたい」という気持ちには「生きる」ということの肯定がまだ前提として成り立っているということである。この肯定の感情を棄てていないというのは救いである。なぜなら、そもそも生きるということそのことを肯定する感情がなければ、「<sup>①</sup>切れる」という想い、痛いという感情がそもそも成り立たないからだ。裏切りや暴行への倫理的なブレーキが効かないからだ。

けれども、そういうひとたちに向かって、「つながり」や「ぬくもり」の大切さを説くのは、<sup>②</sup>よろしくない。というのも、「つながり」や「ぬくもり」の欠落により深くさらさられているのがほかならぬ彼／彼女らであり、その欠落の理解をともにしてくれるひとがいるということにこそ彼／彼女らは渴いているからだ。

<sup>③</sup> いのちのベアシックがとても壊れやすくなっているような気がする。じつと立てない、平衡がとれない、地面が傾いているのが分からない……。そう訴える子どもが増えていると聞く。食のコントロールがうまくきかないという例は、身近な若い女性に少なからず見える。食べる、立つ、構える……。そういういのちの基本といえるところにトラブルが発生するというのはどうということなのだろう。

生理の仕組みから社会のきしみまで、さまざまな契機が複雑にからまっているので、とてもここで④セイキュウな判断を下すことはできない。ただ、とても大きな枠組みの話になつてしまいが、わたしたちが「進歩」や「近代化」という名の下に〈へのち〉のベースックともいうべき過程をじぶんたちの視野からどんどん遠ざけてきたという事実が、それに深くかかわっているだろうということは、たぶん言える。

ひとが生まれるところ、死ぬところに立ち会ったひとは少なくなる一方だ。ほとんどの妊産婦は分娩室で出産し、ほとんどの逝去者は病院のなかで看護スタッフの手で清められる。新生児も遺体もわたしたちが面会するのは、そのあとだ。からだを整えられ、産着もしくは死に装束を着せられたあとだ。病の治療ということもそのほとんどが病院のなかでなされ、介護も施設にお願いすることが多くなった。⑤シヨウロウビヨウシだけではない。食べる、排泄するという、ひとのもっとも根本的でないなみも、食べる瞬間、排便する瞬間以外は、なんらかのシステムに⑥依っている。生き物を殺し調理する過程はすでにある程度なされ、排便後は下水道のシステムがすべてを処理してくれる。多くのひとは食肉がどのような過程を経てこういうかたちで提供されているかについてほとんど想像力をなくしているし、他人の便を見たことがないという子どもも少なくない。

「つながり」や「ぬくもり」の大切さを言うときには、それを否定する厳然たる事実——たとえばわたしたちは他の生き物を殺すことによつてしか⑦一日たりとも生きられないのであつて、畜産でも栽培でも大事に育てたものを最後は⑧殺生してはじめてひとは生き延びる——を見えなくするのではなく、そういう事実があることから眼を逸らさないで、しかし⑨それをひとはときにはなぜ見えないようにしてきたのか、殺すということが分かつていながらなぜ大事に育ててきたのかを、きちんと伝えることこそ大切なのではないか。遮断を痛いほど知つたうえで「つながっていたい」とおもっている子どもたちに、ただ「⑩つながり」の大切さを「教える」ことから、逆にそういう大人の言葉の軽さしか伝わらないような気がする。

最後に、ごくあたりまえのことだが、「相互性」ということの大切さにふれておきたい。「わたしのことを想っていてほしい」「わたしをこのまま認めてほしい」というのは、受

け身の姿勢である。じぶんのことを思う、あるいは認めるひとがそのひととして存在するために、そのひと自身がじつはだれかに想われて、認められていなければならないはずである。ということは、みなが想われる側、認められる側においては、他者を思うこと、認めることそれじたいが成り立たない⑩ドウリである。つまり、わたしたちはじぶんがときに思う側、認める側に回らないといけないということなのだ。それが「ささえあい」というものである。他人に関心をもってほしいとおもうだけでなく、他人に関心をもとうとすることが、同じくらいに必要なようになってくるのだ。そういう意味で、他者への想像力というものが、このばあいほど大切になることはない。「つながっていたい」「ぬくもりがほしい」とひりひり感じている子どもたちに、他の子どもたちのこと、同じようにひりひりしている大人のことをこそ伝え、そういうひとたちへの イ が、「大人」にほんとうに求められていることだとおもう。

問1 文中の「ア」に当てはまる語句として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。(解答番号は1)

- A くるしい
- B さみしい
- C むずかしい
- D いさぎよい
- E すばらしい

問2 傍線①「切れる」の意味として、もっとも不適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。(解答番号は2)

- A つながりを断ち切る。
- B 感情を爆発させる。
- C ちよつとしたことで心が折れる。
- D 一方的に想いを押しつける。
- E 感情のコントロールがきかない。

問3 傍線②「よろしくない」とあるが、筆者は、どうするのがよいと考えているのか。もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は3)

- A 「つながり」や「ぬくもり」を否定する事実についても丁寧に伝える。
- B 「つながり」や「ぬくもり」について例をあげてわかりやすく教える。
- C 「つながり」や「ぬくもり」は教えられないと強くと強く自覚する。
- D 「つながり」や「ぬくもり」が根本的な営みから始まると明確に説明する。
- E 「つながり」や「ぬくもり」が遠ざけられてきたことをしっかり話す。

問4 傍線③「いのちのベーシックがとても壊れやすくなっている」とは、どういうことか。もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は4)

- A 他者に対してキレる子どもが減っている。
- B 日本人の平均寿命は徐々に短くなっている。
- C 過食や拒食など摂食障害の人が減っている。
- D 生きることに困難を感じやすくなっている。
- E 他者を傷つけていいと思う人が増えている。

問5 傍線④「セイキュウな」の漢字として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は5)

- A 請求な
- B 制球な
- C 性求な
- D 制急な
- E 性急な

問6 傍線⑤「シヨウロウビョウシ」とは、人として免れられない四つの苦しみのことをあらわす熟語である。もっとも適切な漢字を、A～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は6)

- A 障老病死
- B 生老病死
- C 小老病死
- D 障勞病死
- E 生勞病死

問7 傍線⑥「依っている」の読みとして、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。  
(解答番号は7)

- A いっている
- B あっている
- C うっている
- D やっている
- E よっている

問8 傍線⑦「一日たりとも」の類義語として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。  
(解答番号は8)

- A 全然
- B 少しも
- C わずかしか
- D 安心して
- E さっぱり

問9 傍線⑧「殺生」の読みとして、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。  
(解答番号は9)

- A さっせい
- B せっせい
- C さつせい
- D せっしやう
- E さっしやう

問10 傍線⑨「それ」は何を指していると思われるか。もっとも不適切なものをA  
～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい  
(解答番号は10)

- A 大切に育てた動物を殺し調理すること
- B 人が生まれ、死ぬ瞬間に立ち会うこと
- C 人や動物を大切に愛して育てること
- D 病気の治療や介護の様子を見ること
- E 人間の排泄物を確認して処理すること

問11 傍線⑩「つながり」について、筆者が類義的な意味として用いている表現で、  
もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は11)

- A 他者に自分を世話してもらうこと
- B 他者から関心を持ってもらうこと
- C 自分を他者から認めてもらうこと
- D 他者から好きになってもらうこと
- E 自分と同様に他者に関心を持つこと

問12 傍線⑪「ドウリ」の漢字として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ  
選び、記号で答えなさい  
(解答番号は12)

- A 道理
- B 同理
- C 道里
- D 堂利
- E 同利

問13 文中の イ に当てはまる文章として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。(解答番号は13)

- A 認識を平等にすることの意味を伝えること
- B 関心を持たせるようにしつかり教えること
- C 想像力を膨らませるようともにつとめること
- D 思いやりの心を忘れないように育てること
- E 存在のあり方について考える訓練をすること

問14 本文は、前半部分と後半部分に分けることができる。後半部分始まりの行として、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。

(解答番号は14)

- A いのちのベータシックが・・・
- B 生理の仕組みから社会のきしみまで、・・・
- C ひとが生まれるところ、・・・
- D 「つながり」や「ぬくもり」の大切さを・・・
- E 最後に、ごくあたりまえのことだが、・・・

問15 この文章の前半と後半のタイトルの組み合わせとして、もっとも適切なものをA～Eの中から一つ選び、記号で答えなさい。(解答番号は15)

- A 「説くこととは」「伝えることとは」
- B 「他者に渴いて」「想う側に回る」
- C 「生きること」「いのちのこと」
- D 「肯定する生き方」「否定する生き方」
- E 「ともに理解して」「ぬくもりがほしい」

## 国語総合 「記述テスト」

次の文章を読んで、後の問い（問1～問9）に答えなさい。解答は解答用紙に記入しなさい。

夜明け前のパリ近郊サンドニの市街地に、銃声と爆発音が鳴り響いた。仏治安部隊が昨年11月18日、イスラム過激派が潜むアパートを急襲し、男女3人が死んだ。その5日前に、130人の命を無差別に奪った。パリ同時多発テロの首謀者も含まれていた。

この街にはテロの標的となった「スタッド・ド・フランス」もある。1998年のサッカーワールドカップのために建てられた。Aで育った選手が多い仏代表チームが優勝。このサッカー場は国民統合の象徴となった。

「腹が立つよ。なんで世間は犯罪者の街というBを貼るんだ」

セーヌ川の水を引き込んだ運河を望むサンドニの公園で、18歳の専門学校生バイユー・ガッサマさんは伏し目がちに話し始めた。

両親はフランスの旧植民地だった西アフリカの国々から移り住んだ。離婚したギニア出身の母（49）は、ホテルの清掃員をしながら長男ガッサマさんをはじめ6人の子どもを育てる。家族はサンドニ近くの低所得者住宅を転々としてきた。

サンドニのあるセーヌサンドニ県は、フランスの大都市の周りに広がる「バンリユー<sup>ア</sup>（郊外）」の典型といわれる。昨年3月現在の失業率は約13%。フランス本土の平均よりも3ポイントほど高い。県内に住む人の4分の1が「貧困状態」にあるとみられる。

小遣いほしさに薬物の売人になる若者は後を絶たない。2年前、ガッサマさんの近所の19歳の少年も争いに巻き込まれ銃で撃たれて死んだ。「自分も同じ道をたどったかもしれない」とも思うが、バンリユーの若者というだけで犯罪者扱いするフランス社会の風潮は許せないという。

ガッサマさんはやり場のない怒りをぶつけ、心情をあらわにする方法を見つけた。3年前に友人と始めたラップだ。昨年9月、サンドニの市役所が主催する大会に出場し3位入賞。パリのテロを受け、こんなカシ<sup>①</sup>を書きとめた。

汚れた言葉がいらだちをかき立てる

この陰鬱<sup>いんうつ</sup>な場所の出口はふさがっている

ガッサマさんと同じように閉塞感<sup>②</sup>の中でもがく高校生がいる。セーヌサンドニ県ノワジールグランのサラ・バリットさん（18）は、テロで3年前の苦い思い出がよみがえったという。

アルジェリアからの移民で、スカーフで髪を覆<sup>③</sup>う熱心なイスラム教徒の母と電車でパリに向かう途中、見知らぬ男性に「ここはお前たちの居場所じゃない。国に帰れ」とののしられた。都心に繰り出す浮かれた気持ちが一瞬で凍り、恐怖と怒りに変わった。

「パリでテロが起きた時、とても悲しかった。そして自分たちがテロリスト呼ばわりされるのではという恐怖が襲ってきた」

バンリユーの若者を代弁し、その声を発信するブログメディア「ボンデイ・ブログ」もテロの直後、「私たちは「二重におそれる」<sup>④</sup>という表題を掲げた。若者がテロと排外主義の双方の脅威にさらされているという告発だった。

「フランスが白人の国で、バンリユーの若者が悪人だと思いついでいる人たちの」Cを改めたい」。バリットさんは2年前にフランス国籍を取得した。6月の大学資格試験で好成績をあげ、ジャーナリズムを専攻したいという。

昨年10月、18歳になって一番うれしかったのは選挙権を得たことだ。一票を投じ、移民排斥<sup>④</sup>を訴える右翼政党が政権にツク<sup>⑤</sup>のを阻止したいという。自分のような移民家庭で育った若者を排除する力に抗<sup>あしが</sup>い、自分たちの「居場所」を守ろうとしている。

渡辺志帆 『テロ・排外主義 歌って抗う』朝日新聞、二〇一六年

問1 文中の傍線①⑤のカタカナには漢字を、漢字にはひらがなの読みを記しなさい。

問2 ガッサマさんはなぜラップを始めたのか、その理由を説明しなさい。

問3 空欄 A に入れるのに適切な言葉を、本文から抜き出しなさい。

問4 傍線ア「バンリユー」とはどういう地域か、55字以内で説明しなさい。

問5 傍線イ「二重におそれる」の二重が指す内容は何か、説明しなさい。

問6 空欄 B に入れるのに適切な言葉を、記入しなさい。

問7 空欄 C に入れるのに「客観的な根拠がないかたよった見方」を意味する熟語を、記入しなさい。(2字)

問8 バンリユーの若者が自分たちの声を発信することのできる方法を、文中から2つ挙げなさい。

問9 移民の若者たちが、排除する力に抗い、自分たちの「居場所」を守るためにできる民主的方法は何か、答えなさい。(2字)

